

一般社団法人 日本動物実験代替法学会
2023 年度事業計画
(第 2 期：2022 年 9 月～2023 年 8 月)

理事長 板垣 宏
総務担当理事 豊田 明美

I. 役員の構成

1. 法人 役員構成

理事長（代表理事）	板垣 宏
副理事長	藤堂 浩明
理事_総務	豊田 明美
理事_企画	山下 邦彦
理事_編集	石田 誠一
理事_広報・3Rs 啓発	秋田 正治
理事_国際交流・広報（国際関係）	小島 肇
理事_会計・財務	笠原 利彦
理事_学術	諫田 泰成
理事_SDGs 推進 WG	古川 克子
監事	宮崎 博之
監事	渡辺 美香

2. 大会長

第 35 回大会長（2022 年）	吉成 浩一
第 36 回大会長（2023 年）	伊藤 晃成

3. 委員会・ワーキンググループ（WG）委員長

総務委員会	安保 孝幸
企画委員会	池田 英史
編集委員会	古水 雄志
広報委員会	石井 宏
国際交流委員会	畑尾 正人
財務委員会	梅下 和彦
学術委員会	福田 淳二
3Rs 啓発委員会	小島 伸彦
SDGs 推進 WG	古川 克子
WEB 企画検討 WG	小森 喜久夫

II. 活動方針

1. 学術的支援活動

1) 講演会等

動物実験代替法の普及促進のため、代替法に関する最新のトピックスに沿ったシンポジウム形式の講演会、試験法に関する講演会を実施する。

- 第35回大会 シンポジウム主催 [企画及び国際交流]
- Webinar 開催 [国際交流]

2) 技術講習会

OECD テストガイドラインに記載された試験の技術習得促進を目的として実施する。

- ADRA 技術講習会

3) 他学会との協業

3Rs 普及のため、他学会との連携を推進する。関連学会の情報収集やリストアップを進め、関連学会との共催シンポジウムの提案を行う。

2. 国際交流活動

1) Asian Federation

アジアにおける動物実験代替法の普及促進のため、KSAAE(The Korean Society for Alternatives to Animal Experiments), TATT(Toxicology Alternatives and Translational Toxicology), SAAE-I(Society for Alternatives to Animal Experiments-India)などと連携し、2022年12月に韓国で開催される第3回 Asian Congress において、Asian Federation の調印を目指す。

2) 3Rs を念頭に、欧米との交流を継続

ESTIV(European Society of Toxicology in Vitro), EUSAAT(European Society for Alternatives to Animal Testing), ASCCT(The American Society for Cellular and Computational Toxicology)などの海外の団体との連携を深め、2022年11月21-25日に開催される ESTIV2022 大会において合同セッションを開催する。また、WC12 Board に参画して、JSAAE 賞を提案する。

3) 会員への国際情報発信を強化

3Rs 啓発委員会とともに、国際情報を収集し、メールニュースで国際情報を会員に発信する。広報委員会とともに、HP で国内情報を海外に発信する。

4) WC12 や Asian Congress への渡航賞公募

公募し、選考する。

5) 大会シンポや webinar を企画

WEB 企画検討 WG とともに、大会や webinar による国際シンポジウムを企画し、実施する。

3. 3Rs 啓発活動

1) 出前講義

高校生、大学生、大学院生、あるいは市民に対して 3Rs や動物実験代替法に関する講義を行う。

- 出前講義の内容をより充実させること、講師による個性を生かしつつも講義内容の均質化を図ること、アンケート結果をフィードバックして常に内容を改良していくこと、など

を目指した「出前講義 2.0」の確立に取り組む。

2) チャレンジコンテスト

高校生に対して 3Rs や動物実験代替法に関する啓発の機会を提供する。

- ▶ 運営やセキュリティについては、外部企業に委託する。委託費用については学会内の予算としてまずは計上するが、民間企業から協賛金という形でサポートしてもらえるよう、計画的に努力を行う。協賛金に賛同していただける企業が学会メンバーではない場合には、学会メンバーにもなっていただけるように、3Rs 啓発活動を行う。

3) 企業座談会

学会のメンバーではない企業に対して、座談会という形で 3Rs や動物実験代替法に関する啓発活動を実施する。

- ▶ 当該企業の活動や技術などが 3Rs や動物実験代替法に貢献できる場合は、学会メンバーになっていただく。当学会の活動が当該企業のニーズにどのようにマッチするかについても併せて考え、当学会の持続的な発展と当該企業の経済活動が両立する関係性を模索する。

4) 第 36 回大会における 3Rs 啓発に関連するシンポジウム開催の計画

第 36 回大会において、3Rs 啓発に関するシンポジウム開催を計画する。出前講義、チャレンジコンテスト、企業座談会の取り組みについて、どのように 3Rs 啓発活動を行っているか、今後どのような啓発活動が必要か、といったことなどについて発表・議論を行う。

4. 出版活動

1) 学会誌の発行

学会誌「Alternative to animal testing and experimentation (AATEX)」を発行する。

- ▶ 2022 年 9 月～2023 年 8 月の期間中に第 27 巻 2 号、第 35 回大会 Supplement、第 28 巻 1 号、AATEX-JACVAM Vol.12 No.1 の発行を予定している。
- ▶ PMC 収載に関する手続きを継続して進める。PMC 収載後の対応として、AATEX 印刷の外注化と AATEX 活性化について検討する。

2) ニュースレターの発行

- ▶ 2022 年 10 月～11 月(大会直前)、2023 年 4 月、2023 年 7～8 月に発行を予定している。

5. 広報活動

1) HP について

HP への情報掲載及びサポートを実施する。また、学会ホームページの更なる利便性の向上を目指し、HP 改訂を進める。

2) メールニュースについて

メールニュースの発信および学会ホームページの更新を通じて、会員および外部に向けての情報発信を行い、年間 50 回配信を予定（但し、大会広報用として 10 回程度を確保）する。また、海外関連団体情報の定期発行(1 回/月)を継続して行う。

6. 財務活動

1) 会計業務の効率化

新たに契約した会計士と連携を図り、効率的に業務推進を行う。

2) インボイス制度導入の検討

インボイス制度に対する理解を深め、導入判断を行う（登録期限 2023 年 3 月）。

3) 正会員および賛助会員の新規獲得

正会員及びゴールド/シルバーの賛助会員を増やす。

4) その他

会費滞納者への対応、22 年度決算書作成及び 24 年度予算案作成を行う。

7. 助成金活動および賞等選考活動

1) マンダム動物実験代替法国際助成金

株式会社マンダムからの支援を受け、動物実験代替法開発支援のための研究助成活動を行う。

第 14 回 研究報告会開催…2022 年 11 月 第 35 回大会にて

第 15 回 助成期間終了～報告書受領

助成期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

第16回 助成金運用準備～採択研究決定

公募期間：2022年11月1日～2023年1月31日

審査期間：2023 年 2 月上旬～2023 年 3 月下旬

助成期間：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

2) 第 9 回 NGRA(Next generation risk assessment)に関する研究助成金

日本化粧品工業連合会からの支援を受け、NGRA 研究助成活動を行う。

第9回 公募～採択研究決定

公募期間：～2022年12月9日

審査期間：～2023年1月末

第 10 回研究助成活動の実施に向けて、粧工連と協議を行う。

3) 各賞選考

2023 年度学会賞、第 8 回 LRI 賞、AATEX 優秀論文賞、優秀発表賞など、各賞の選考を行う。

8. 理事長直轄のワーキンググループ活動

➤ SDGs 推進ワーキンググループ-学会の持続可能性を目指して-

本学会として、SDGs に関する活動内容を明確にする。また、本学会の持続的発展のため会員から意見を収集するためのアンケートを実施する予定である。

➤ WEB 企画検討ワーキンググループ

WEB 大会/企画/会議に関する提案及び情報収集を行い、運営に関する検討事項及び問題点の抽出を行う。

9. 次期役員を選出

選挙管理委員会を設置し、次期役員選挙の準備を開始する。

代議員選挙後、理事及び監事選挙を行い、選出を行う。

10.年間スケジュール

日時	学術的支援活動 等	出版活動 公募活動 他
9月	・企業座談会	
10月	・出前講義	・チャレンジコンテスト協賛企業募集開始
11月	・第35回静岡大会（総会、企画及び国際交流主催シンポジウム開催） ・日本薬理学会との共催シンポジウム開催	・ニュースレター（No.72）発行 ・第16回マンドム研究助成募集開始
12月	・出前講義 ・企業座談会 ・3 rd Asian Congress & Asian Federation 設立	・AATEX Vo.27 No.2 発行
23年/1月	・企画委員会主催技術講習会(ADRA)	
2月		・第35回大会 Supplement 発行 ・選挙管理委員会の設置 ・代議員選挙の公示
3月	・出前講義 ・企業座談会	
4月		・ニュースレター（No.73）発行 ・23年度学会賞及び第8回LRI賞公募開始 ・HPの全面改訂
5月	・出前講義 ・国際交流委員会主催 Webinar 開催	・理事・監事選挙の公示
6月		・チャレンジコンテスト 2023 応募開始 ・AATEX Vo.28 No.1 発行
7月	・出前講義 ・企画委員会主催講習会開催	・ニュースレター（No.74）発行 ・次期役員を選出
8月	・チャレンジコンテスト 2023 開催 ・第12回国際動物実験代替法会議 WC12 開催(カナダ)	・AATEX-JACVAM Vol.12, No.1 発行

以上